

第4学年 音楽科学習指導案

時間・場所 2校時 音楽室

学級 4年1組32名(男子16名, 女子16名)

授業者 山野目 宜子

1 題材名 いろいろな音のひびきを感じ取ろう

2 題材の目標

- ・楽器の音の特徴や音色の違いに興味をもちながら、強弱、音の重なり、反復、変化などを生かしてまとまりのある音楽をつくる学習に進んで取り組もうとしている。

(音楽への関心・意欲・態度)

- ・楽器の音の特徴や音色の違いを生かして、音の重ね方や反復を生かしてまとまりのある音楽をつくろうとする思いをもつ。

(音楽表現の創意工夫)

- ・互いの楽器の音色や副次的な旋律、伴奏を聴いて音を合わせて演奏することができる。

(音楽表現の技能)

- ・楽器の音色や旋律を聴き取り、音色の違いや美しさ、旋律の特徴を感じ取り、それを言葉や体の動きなどで表して、楽曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴くことができる。

(鑑賞の能力)

3 児童について

男女ともに仲が良く、どの教科でもペア学習やグループ学習に進んで取り組んでいる。

音楽づくりに関しては、1年生の「ほしぞらのおんがく」で打楽器の音色による学習を、2年生の「かえるの音あそび」で自分の声による学習を、3年生では「まほうの音楽」でいろいろな楽器の音色による学習を行ってきた。しかしながら、音楽の要素やしくみを理解することができずに、活動に消極的になってしまう児童が多く、「音楽の学力」が身に付くまでには至っていない。

4 指導計画(全9時間)

(1) フルートとクラリネットのひびきに親しむ。「メヌエット・クラリネットポルカ」・・・1時間

(2) 音の組み合わせを考えて、歌と合わせて演奏する。「音のカーニバル」・・・2時間

(3) 音の特徴を生かして音楽をつくる。・・・3時間

(本時2/3)

(4) ゆたかなひびきを味わいながら演奏する。「茶色の小びん」・・・3時間

5 本時について

(1) 目標

打楽器の特徴や音色、強弱、音の重なり、反復、変化を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、音の響きの組合せを工夫し、どのように音楽をつくるかについて発想をもつ。

(2) 本時の評価規準

【音楽表現の創意工夫】

打楽器の特徴や音色、強弱、音の重なり、反復、変化を聴き取り、音の響きの組合せを工夫し、どのように音楽をつくるかについて発想をもっている。

(3) 研究に関わって

- ・課題設定の工夫

前時の振り返りから本時の活動の見通しをもたせ、主体的に課題を設定させる。

- ・学び合い活動の工夫

グループ学習で役割を決めた後、一人学びで十分な試行を行い、再びグループ学習を行ってそれぞれの思いを伝え合い、よりよい音楽づくりができるようにしていく。

・振り返り活動の工夫

1時間の流れを板書で振り返るとともに、授業の初めと後の変化に注目させる。

(4) 本時の展開

段階	学習活動	指導上の留意点 ◆評価の観点☆復興教育の観点◇特別支援の観点
導入	1 音色に気を付けて「歌のカーニバル」を演奏する。 2 活動するイメージをもつ。	・打楽器の響かせ方を確認してから、美しい音色で演奏するように励ます。 ◇前時使用のカードで表現活動を想起させ、音楽の要素を取り入れて課題づくりに導く。
7分	3 学習課題を設定する。 テーマに合った音色で、音楽をつくろう。	・各班で演奏したい音色のテーマを確認させる。
展開	4 活動に取り組む。 (1) グループ学習 ・班で「始めの部分」と「終わりの部分」のカードを決めてから、「真ん中の部分」の構成を考える。 (2) 一人学び ・「真ん中の部分」を試行してみる。 (3) グループ学習 ・班で合わせて、それぞれ感想を伝えあい、よりよい音楽になるよう話し合う。	☆「みんなで支え合って前へ」の観点から、お互いの意見を尊重しながらテーマにあったカードを選択し、役割を決めさせる。 ◇一人で試行できない児童には、前時までの学習掲示物見せる。 ・出したい音色を言葉か絵でワークシートに書かせる。 ☆「大切な一人一人」の観点から、「一人一人の音を生かす」ことを意識させる。 ・音の重なりや反復等を用いている班をいくつか紹介し、「真似ることも学習」と伝え、推奨する。
30分	5 課題のまとめをする。 ・班毎に発表し合い、聴き合う。	◆打楽器の音の特徴や音色を生かして即興的に表現したり、強弱、音の重なり、反復、変化などをつかって、まとまりのある音楽をつくろうとしたりしている。 (発表)
終末	6 学習を振り返る。 ・以下の視点で振り返る。 ①工夫したこと、気付いたこと ②友達から学んだこと ③今後に生かしたいこと	・板書で授業を振り返らせ、視点に沿って、「音楽の要素」を用いてワークシートに記入させる。 ・次時にやってみたいことを聞き、学習の見通しをもたせる。

(1) 本時の目標

打楽器の特徴や音色、強弱、音の重なり、反復、変化を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、音の響きの組合せを工夫し、どのように音楽をつくるかについて発想をもつ。

(2) 評価規準 【音楽表現の創意工夫】

打楽器の特徴や音色，強弱，音の重なり，反復，変化を聴き取り，音の響きの組合せを工夫し，どのように音楽をつくるかについて発想をもっている。

(3) 展開細案

段階	学習活動	掲示物・ 教具等	発問と期待する児童の反応										
10:10 導入 8分	1 音色に気を付けて「歌のカーニバル」を演奏する。 *班の並び方 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>8</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>P</td> <td>黒板</td> </tr> </table>	1	3	5	7	2	4	6	8	P	黒板	①リズム譜 ②楽譜 ③ピアノ ④打楽器 8箱	C：初めに、この単元で学習した「音のカーニバル」を演奏します。音楽室にいらっしゃるみなさんも一緒に参加してください。先生お願いします。 T：はい。【ピアノ（普通→速く）】 C：（終了したら）ありがとうございました。 T：ボディーパーカッションで演奏してみましたが、たいた音がこもっていましたね。今度は打楽器で、こもった音でなく？ C：いい音で（響かせて等）演奏！ T：では、☆班は1番を★班は2番を演奏します。打楽器を演奏しない人は？ C：手拍子と歌です。 T：では、始めましょう。 T：今度は、一つ一つ大事に音を響かせることができましたね。 C：はい。
1	3	5	7										
2	4	6	8										
P	黒板												
10:16	2 活動するイメージをもつ。	④カード 4種類 ⑤前時学習を記録した画用紙	T：音を響かせるために前の時間に学習したことは？ (T)：振り返りではるかさんや彩さんが、「同じ楽器なのに音が違う」と書いていました。何が違うと音の響が違ってくるのですか？ C：たたく場所やたたき方 T：たたく場所やたたき方を変えて、それぞれの班で、どんな音色をめざして音楽をつくっていきばいいのですか？ C：テーマに合った音色です。										
10:17	3 学習課題を設定する。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>テーマに合った音色で、音楽をつろう。</td> </tr> </table>	テーマに合った音色で、音楽をつろう。		T：なるほど。では、今日は、テーマに合った音色を工夫して音楽をつくっていくのですね。 T：課題を読みます。 C：読む									
テーマに合った音色で、音楽をつろう。													
10:18	4 活動に取り組む。	⑥DVD	T：音楽づくりの方法とルールをDVDで確かめます。										

		(2分7秒) ⑦楽器の特徴挿絵	C：見る。 T：初めにテーマに合った楽器の組合わせを確かめます。それぞれ音に特徴がありましたね。その特徴を生かせるといいですね。
10:20	(1) グループ学習 1 ・班で「始めの部分」と「終わりカードを決めてから、「真ん中の構成を考える。」	⑧ルール の紙板書	次に、始めと終わりのカードを決めてから、真ん中のカードをボードに貼ります。3分です。どうぞ。
10:25	(2) 一人学び ・「真ん中の部分」を試行してみる	⑨班用ホワイトボード ⑩ベル ⑪個人用ホワイトボード	C：グループ学習 1（班のボードにカードを貼る） T：決まったようなので、次は一人学びです。テーマに合う音にするには、どうしたらいいのか1,2番の人は試します。3,4番の人はたたく場所やたたき方を絵や言葉で書く作戦タイムです。1分間、どうぞ。
10:30	(3) グループ学習 2 ・班で合わせて、それぞれ感想を伝よりよい音楽になるよう話し合う。		T：交代します。スタート。 T：グループ学習をします。最初は、2，3，6，7班が音を出して試してみます。それを1，4，5，8班が聴きます。演奏が終わったら、それぞれ班毎に作戦タイムを取ります。そうしたら、交代です。
展開 30分			C：グループ学習 2 - 前半 & 作戦タイム（2分） T：交代です。 C：グループ学習 2 - 後半 & 作戦タイム（2分）
10:35	5 学び合うって、課題のまとめをする。 ・班毎に発表し合い、聴き合う。	⑫仕組み や要素の カード	T：今日のまとめです。1，3，5，7班さん、発表しましょう。 何か、演奏でいいなと思ったところを教えてください。（発表が終わったら、2，4，6，8が演奏） C：強弱がはっきりしていました。 C：たたき方を工夫していました。 C：繰り返しがありました。
10:43	6 学習を振り返る。 ・以下の視点で振り返る。 ①工夫したこと、気付いたこと ②友達から学んだこと ③今後に生かしたいこと	⑪板書	T：今日の課題は『テーマにあった音色で音楽をつくらう』でした。いろいろな工夫が見られましたが、3つの視点で振り返りましょう。 T：発表してください。 C①：風が、遠くから吹いてくるような弱い音にするために、角を軽くトレモロでたたきました。 C②：〇〇さんが『音を重ねる』アイデアを出してくれました。 C③：『音楽の仕組み』を使ってもっとテーマに近い音を探したいです。
終末 7分			T：ということは、次の時間には？ C：班の演奏を完成させたいです。
10:55			

